



## Sartorius Intec の買収につきまして

2014年12月24日（水）

ミネベア株式会社



それではザルトリウスインテックの買収につきましてご説明をさせていただきます。

## Sartorius Intecの概要。



インテックの技術は主に4本の柱でご紹介することができます。1つ目の柱は、スライド左下の、食品・医療品・化粧品などの衛生分野におけるTank & Hopper、その周辺機器、およびロードセルに関する技術であり、例えばロードセルは、高圧水洗浄による防水機能が要求されるなど、高い技術力を備えている製品です。2つ目の柱は、スライド左上の、検査機器に関する技術であり、食品関係の生産工程においてラインに組み込まれる異物検知や金属検知の装置が含まれ、充填された食品の重さを検量・計測する工程はこの後もご紹介させていただきます。3つ目の柱は、スライド右上の、超精密はかりに関する技術であり、超高精度センサーによって、高速で工程ラインを流れる食品などを瞬時に計量(高速動的計量)できるものです。4つ目の柱は、スライド右下の、検査装置を統合して管理できるソフトウェアに関する技術です。

### Sartorius Intecの概要。

各セグメントにおいてハイエンド領域での競争力を備えている。スイスのメーカーがNo.1であり、Sartorius IntecはNo.2、またはNo.3に位置付けされる。



2014年12月24日

3

市場におけるインテックの位置付けですが、高精度・高剛性な検査機器、計量手法などに関する高度な技術を確立し、ハイエンド領域に属しています。そのためザルトリウスインテックは高品位なブランドとして業界で認識されています。ミネベアの計測機器事業部のロードセルはミドルレンジに位置し、インテックの技術と合わせることで、ミドルレンジからハイエンドにわたったスケールメリットを期待しています。

### Sartorius Intec概要。

(1)	商号	Sartorius Mechatronics T&H GmbH (ザルトリウス メカトロニクス T&H GmbH)
(2)	本店所在地	Meiendorfer Straße205, 22145 Hamburg, Germany
(3)	代表者	Peter Grimley Bodo Krebs Wolf Dieter Schultze
(4)	設立年	1870年 (Sartorius AG)
(5)	資本金	4.7百万€ (2014年9月末) (約7億円)
(6)	主な事業内容	タンク&ホッパー、産業用はかり、計量・検知機器の製造販売、校正・補正、補修、工程最適化、等のサービス
(7)	従業員数	701名 (2014年9月30日現在)
(8)	拠点	生産拠点：ドイツ、インド、中国 販売拠点：ドイツを含むヨーロッパ主要国、米国、インド、中国、日本
(9)	株主構成	Sartorius Aktiengesellschaft (Sartorius AG) 100%
(10)	売上高	102.0百万€ (2013年12月期) (約150億円)

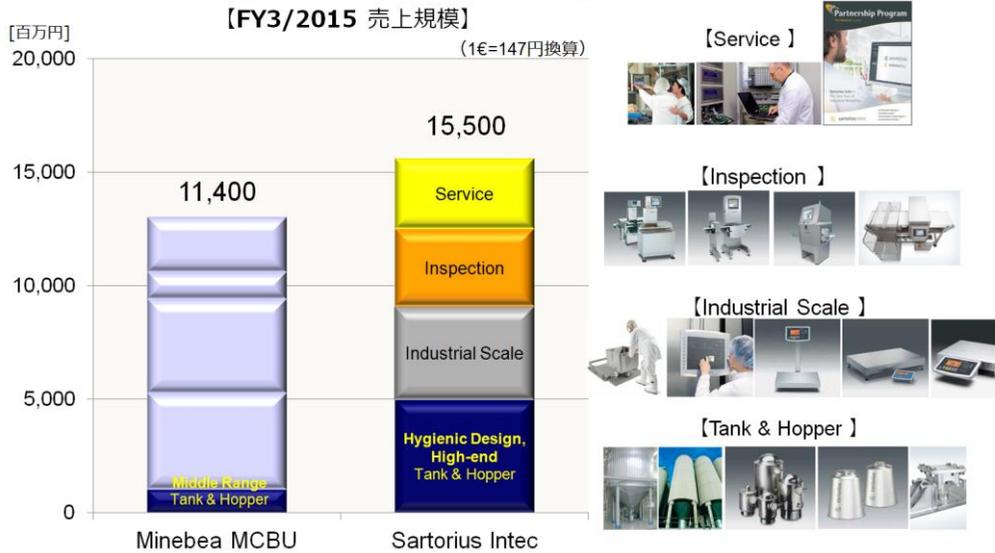
2014年12月24日

4

ザルトリウスの概要について説明をさせていただきます。商号はザルトリウス メカトロニクス T&H GmbHで、代表者はPeter Grimley氏、Bodo Krebs氏、Wolf Dieter Schultze氏の3名です。Peter氏は販売、Krebs氏は技術、Dieter氏は経理をそれぞれ担当し、非常に優秀な人材です。ザルトリウスAGの設立年は1870年です。主な事業内容は、タンク&ホッパー、産業用はかりおよび計量・検知機器の製造販売であり、さらに校正・補正、補修、工程最適化、等約30億円程度の事業を持っています。従業員は2014年9月30日現在で701名。生産拠点はドイツ、インドおよび中国、販売拠点はドイツを含むヨーロッパ主要国、米国、インド、中国および日本にあります。売上高は2013年12月期で102百万ユーロ(約150億円)になっています。

### ミネベア計測機器とSartorius Intecの事業規模。

FY2014事業計画売上高を合わせると、270億円にせまる規模となる。



2014年12月24日

5

ミネベア計測機器とインテックの事業規模につきましてご説明いたします。ミネベアの計測機器事業部とインテックとで競合する部分は小規模であり、ミネベア計測機器事業と、インテックのTank & Hopper・Industrial Scale・Inspectionの事業と重複することなく、それぞれの分野の売上を伸ばすことが可能だと考えています。

ミネベア計測機器がSartorius Intecとひとつになること……その①

● グローバルなTank & Hopper ビジネスに参入します。

欧州市場、北米市場におけるプロセスを知ってお客様に**最適な計量システム**を提案することで、部品を組付けるグローバル・メーカーになることを目指します。



R&D Headquarters  
Hamburg, Germany



Hygienic (食品、医薬品、および化粧品等衛生分野)

Design ロードセル



トラックスケール

- System accuracy proposal
- Information utilizing individual load distribution and nominal loads
- Immediate warning when load cells have failed
- Enhanced service functions

デジタル・プロセス計量処理



ミネベア計測機器は、日本国内の機器製造メーカー様へ部品を納めてきました。

2014年12月24日

6

ミネベアの計測機器事業は日本国内の機器製造メーカー様へ、ロードセル、およびセンサー、等を納めています。今後はTank & Hopperトラックスケールも含めて、インテックと一体となることによって大きなシナジーを期待できると考えています。

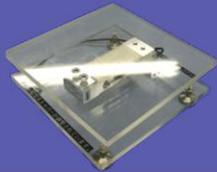
## ミネベア計測機器がSartorius Intecとひとつになること……その②

- 超高精度はかりビジネスに参入します。

超高精度のはかりを知ってロードセルを開発することで、製造販売できるメーカーになることを目指します。



R&D Headquarters,  
Bovenden, Germany



ミネベア計測機器は、はかりに用いられるロードセルをつくってきました。

2014年12月24日

7

ミネベアの計測機器事業は、小売業界で用いるはかりをはじめ、多くのはかりに用いられるロードセルを製造販売しています。はかり専門メーカーでもあるインテックとひとつになることによって、部品の開発をはじめ、様々な付加価値を生み出すことができると考えております。さらにまた、インテックの超高精度・高速計量技術においても相互でシナジーを出せます。

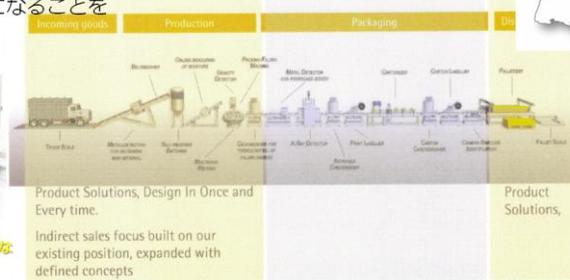
ミネベア計測機器がSartorius Intecとひとつになること……その③

● 検査機器ビジネスに参入します。

食品<sup>\*</sup>、医薬品、および化粧品等をはじめとする衛生分野における投入から出荷までの計量・検査工程を知って、安全・安心を提供できるメーカーになることを目指します。



データ処理による工程管理が可能な  
エンタープライズシステム



ミネベア計測機器は、設備機器の最適化を図った計測・検知を提案してきました。

2014年12月24日

ミネベアの計測機器事業は、設備機器メーカー様、例えば、織機のテンション計測などにミネベアのロードセルをご提供しています。インテックが所有する検査装置のノウハウを併せることで、新しいソリューションを提案できます。

**\*)食品加工におけるSartorius Intecの製品の例**  
最適な検知、計量を実現する機器、管理手段を提供する。



2014年12月24日

9

インテックの検査機器類は、原材料の受入から出荷・物流までをカバーしていることが大きな特色です。原材料の重量計測と金属検知に始まり、サイロ計量と呼ばれる材料の重量測定、パッケージングにおける充填計量、金属探知、X線異物探知、検量計量、梱包計量があり、最後にパレット計量による出荷前の製品検査という、材料の入りから出荷までをお客様にご提案できます。

#### ミネベア計測機器がSartorius Intecとひとつになること……その④

- グローバルなService事業ビジネスに参入します。

計量・検査システム導入後の設備運用管理、メンテナンス、更新、等を知ってお客様に寄り添って最適な提案を提供できるグローバル・メーカーになることを目指します。



ミネベア計測機器は、日本国内のお客様・現場においてサービス要員を配置してきました。

2014年12月24日

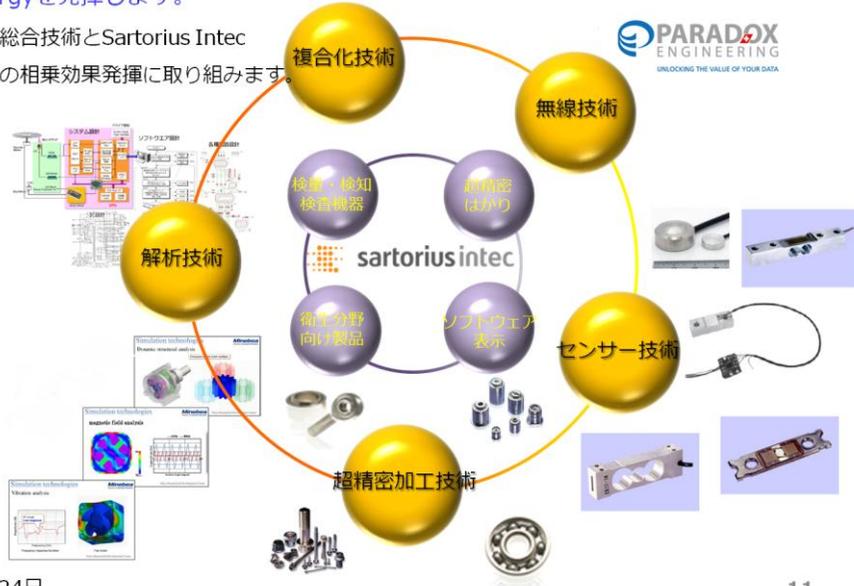
10

ミネベアの計測機器事業は、日本国内を中心にサービス部隊を配置してきましたが、インテックのサービス部隊を活用することによって、グローバルなサービスを展開できると考えています。

ミネベア計測機器がSartorius Intecとひとつになること……その⑤

● 技術Synergyを発揮します。

ミネベアの総合技術とSartorius Intec  
のコア技術の相乗効果発揮に取り組みます。



2014年12月24日

11

インテックの4本の柱にかかる技術と、ミネベアの複合化技術、解析技術、超精密加工技術、センサー技術、および無線技術とを融合させることで、新たな高付加価値製品をグローバルに拡販することができます。特に先を見据えた技術として進めているのが無線技術であり、計測と無線を繋げたビジネスにより次の展開を図って参ります。

## ミネベア計測機器とSartorius Intecの相互補完

			Sartorius Intec	Minebea MCBU
タンク ホッパー 計量		汎用計量	■	■
		Hygienic 計量	■	■
		デジタル 計量	■	■
		サイロ計量	■	■
バッチ・吐出 計量		コントローラ管理	■	■
		パソコン管理	■	■
台ばかり		汎用精度	■	■
		300 kg未満高精度	■	■
		300 kg以上高精度	■	■
		防爆タイプ	■	■
トラック スケール		アナログ計量	■	■
		デジタル 計量	■	■
		システムアップ	■	■

豊富なラインアップ
通常のラインアップ
少ないラインアップ
ラインアップ無

凡例

2014年12月24日

12

ミネベアとインテックそれぞれが所有する技術の相互補完が期待されます。例えば  
 今後は、はかり業界にもデジタル化が浸透してくると予想されますが、このような流  
 れに対しても、お互いの技術を補完しながら確実に次のステージに向かっていくこ  
 とができます。

## ミネベア計測機器とSartorius Intecの相互補完

		Sartorius Intec	Minebea MCBU
検量		ライン ローエンド	
		ライン組込 ミドルエンド	
		ライン 組込 ハイエンド	
		ライン	
検査		金属探知機 ベルトコンベア	
		金属探知機 パイプ方式	
		X線異物探知機 ベルトコンベア	
		X線異物探知機 パイプ方式	
		トレイサベリティー	
SPC、ソフトウェア、解析、等			

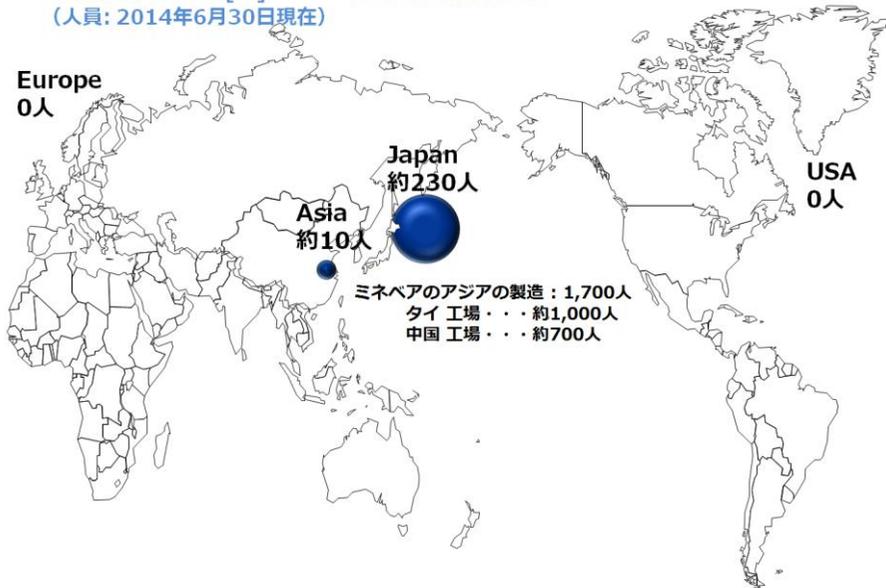
豊富なラインアップ
通常のラインアップ
少ないラインアップ
ラインアップ無

凡例

2014年12月24日

13

地域ごとの人員[人] ミネベアの人員配置  
(人員: 2014年6月30日現在)

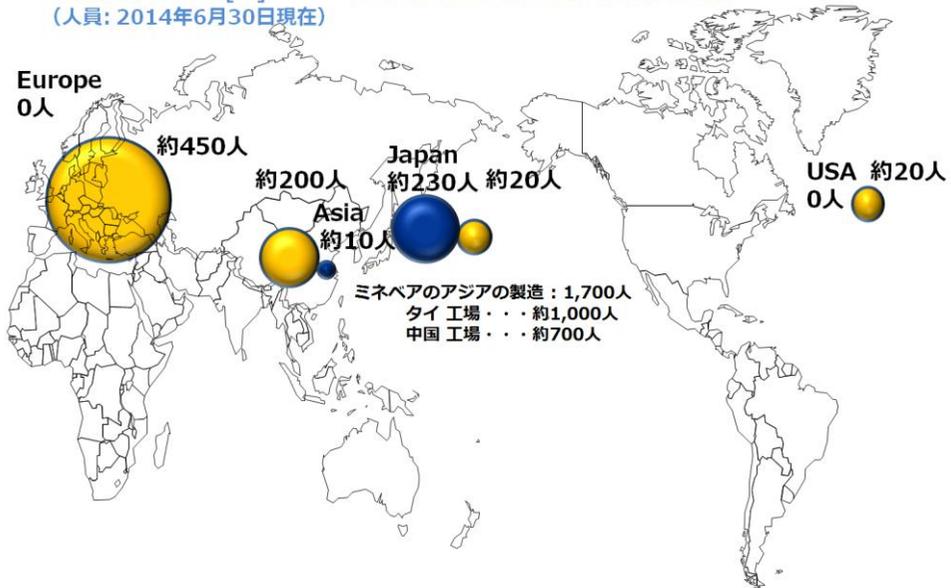


2014年12月24日

14  
14

地域ごとの人員配置です。ミネベアの計測機器事業は、日本国内を中心としたビジネス展開をしています。

地域ごとの人員[人] ミネベアと Sartorius Intec の人員配置  
(人員: 2014年6月30日現在)



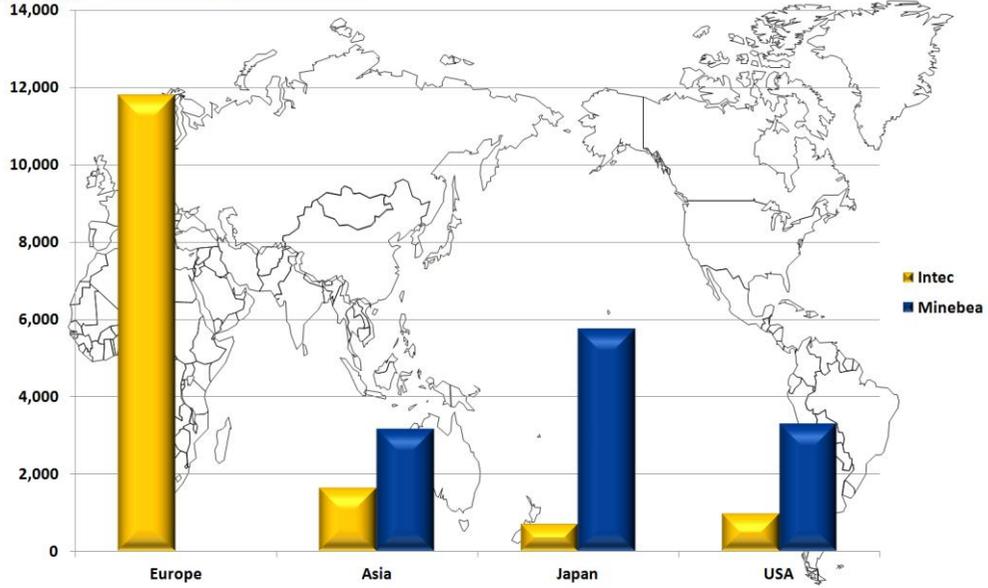
2014年12月24日

15

インテックのワールドワイドの人員を活用することで、ビジネスをグローバルに拡大することができます。ミネベアの計測機器事業はタイと上海に大規模な量産拠点をもち、インテックはドイツに製造拠点を持っていますが、お互いの強みを活用してグローバルな最適地生産を図っていきます。

地域ごとの売り上げ高

単位：百万円



2014年12月24日

16

今後は両社でアメリカ、および日本を含むアジア市場で事業を拡大していく予定です。

**ミネベア計測機器事業にSartorius Intec事業が加わった相乗効果**  
 相互の強みを生かしながら、それぞれの価値をより高めた製品、サービスを提供する。

	 Sartorius Intec	 Minebea Co., Ltd. MCBU
技術・R&D Technology, R&D	超精密加工技術の支援を得てElectro Magnetic Compensated (EMC)ユニットの開発を行う。	ビーム型ロードセルの開発に集約させてポートフォリオの拡充を図る。(キャニスタタイプはSIへ集約させ、製造を受託。
調達、コストダウン Procurement, Cost Down	ミネベア製ロードセルへ切り替える。Inspection機器類の電装品の内、モータ、電源、制御回路、等ミネベアからの調達へ切替える。	検討中
製造・工場 Production, Manufacturing	Mid-Low ends 製品の製造をミネベアへ移管。“Made in Germany” High-end製品製造へ特化。	ミネベア製ロードセルをSI採用させることで出荷数量・売上高の増加を図る。
営業・販売 Marketing, Sales	ミネベアの中国販売体制の活用。	SIの欧州、北米、およびインドの販売・サービス体制の利用。 SIのPartnership Programの利用と模範

2014年12月24日

17

これはインテックとの相乗効果を挙げています。技術・R&Dのシナジーとして、インテックははかりにおける高度な精密加工技術を持っておりますが、ミネベアの高精密機械加工技術と融合しながら次のステージに進んでまいります。またビーム型ロードセルと呼ばれるはかりに使われるセンサーをインテックは他社から購入していますが、今後はミネベアのロードセルを供給することによるシナジーも期待できます。調達コストダウンとしては、インテックの設備機器の中にベアリングやファンモーターなど多くの部品・パーツが使われているため、これらを内部で調達する事によるコストダウンを図ることができます。製造・工場においても、ミネベアが培ってきた高度の生産力でシナジーが生み出せます。最後に営業・販売力について、インテックとして中国への拡販を計画しており、ここにミネベアの販売体制をフルに活用することで中国市場も取り込んでいきます。ミネベア計測機器の製品は、現在は海外にはそれほど出ていないとご説明しましたが、インテックにはその販売網を使って様々な規格を取得する部隊もあります。これを活用し、ミネベア製品の規格を取得することでさらなる世界展開を推進していきます。

ミネベア計測機器事業にSartorius Intec事業が加わった相乗効果  
相互の強みを生かしながら、それぞれの価値をより高めた製品、サービスを提供する。

	Sartorius Intec	Minebea Co., Ltd. MCBU
技術・R&D Technology, R&D	超精密加工技術の支援を得てElectro Magnetic Compensated (EMC)の検証を行う。	ピーン型ロードセルの開発に集約させてポートフォリオの拡大を図る。(キャニスタタイプはSIへ集約させ、製造を受託)
調達、コストダウン Procurement, Cost Down	ミネベア製ロードセルへ切り替える。Inspection機器類の電装品の電源、制御回路、等ミネベアからの調達へ切替える	検討中
製造・工場 Production, Manufacturing	Mid-Low ends 製品の製造をミネベアへ移管。“Made in Germany” High-end 製品も生産強化。	ミネベア製ロードセルをSI採用させることで出荷数が増加する増加を図る。
営業・販売 Marketing, Sales	ミネベアの中国販売体制の活用。	SIの欧州、北米、およびインドの販売・サービス体制の活用。SIのPartnership Programの利用と模範

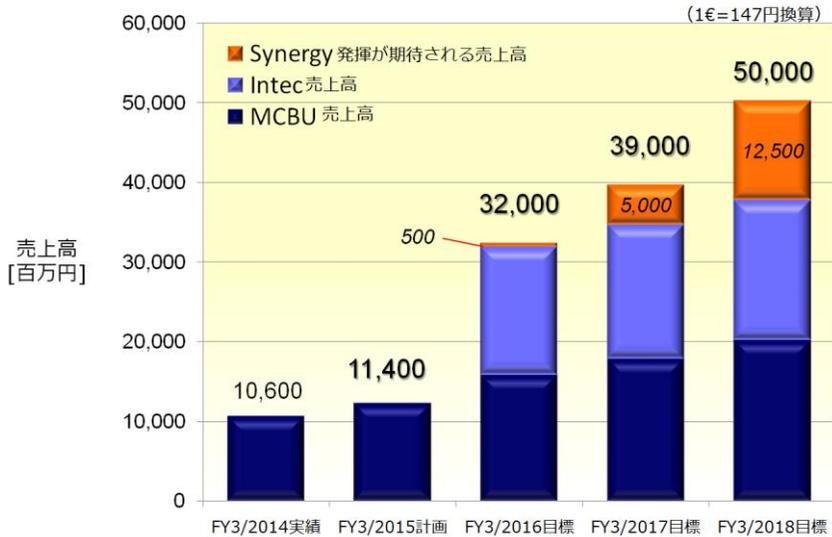
Synergy XX億円: FY3/2018の目標値

2014年12月24日

18

シナジーの規模としては、スライドに記載の金額を想定しています。

シナジー発揮が期待される売上高により3年後には売上高500億円を目指す。



2014年12月24日

19

グラフの一番下の部分がミネベア計測機器事業部の売上規模です。個々の売上を着実に伸ばすことに加え、いかにシナジーを創出するかということに注力してまいります。センサー技術・センサーの販売、両社の技術を有効に活用し、2018年3月期の500億円を実現してまいります。



# ミネベア株式会社

<http://www.minebea.co.jp/>

上記説明会で述べられた内容のうち歴史的事実でないものは、一定の前提の下に作成した将来の見通しであり、また、それらは現在入手可能な情報から得られた当社経営者の判断にもとづいております実際の業績は、さまざまな要素により、これら見通しとは大きく異なる結果となる場合があります。

実際の業績に影響を与える重要な要素としては、(1)当社を取り巻く経済情勢、需要動向等の変化、(2)為替レート、金利等の変動、(3)エレクトロニクスビジネス分野で顕著な急速な技術革新と継続的な新製品の導入の中で、タイムリーに設計・開発、製造・販売を続けていく能力、などです。但し、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。

本資料に掲載のあらゆる情報はミネベア株式会社に帰属しております。手段・方法を問わず、いかなる目的においても当社の事前の書面による承認なしに複製・変更・転載・転送等を行わないようお願いいたします。



ご清聴ありがとうございました。